



Title	低温技術サービス--低温センター吹田分室からのお知らせ
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1976, 14, p. 12-12
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/9319
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

低温センター吹田分室からのお知らせ 一 低温技術サービス

低温に関連した研究の推進をはかるため、低温センター吹田分室では液体ヘリウム・水素・窒素の供給の他に低温技術サービスとして次のことを行っております。御利用にあたっては、次の各項目の説明にしたがって下さい。

項目	利用にあたっての条件
1. 一般的な低温技術相談・クライオスタッフのテスト等	毎週 月、木曜日の午後1時～4時
2. 低温関連の図書の閲覧・貸出	毎日 午前10時～午後4時(土曜日は正午まで) (貸出は附属図書館発行の貸出券が必要です)
3. 低温実験用部品の供給 キューブロニッケル管、ステンレス管、銅管、低温用ハンダ、銀ロー、Oリング、細銅線、マンガニン線、熱電対、ハーメチックシール、配管用継手、ペローバルブ等	毎週 月、木曜日の午後1時～4時 (左の他に在庫品として常備を希望されるものがあれば準備します)。
4. ヘリウムリークデテクターによるクライオスタッフのリークテスト	毎週 月、木曜日の午後1時～4時 (前日までにお申込み下さい)
5. 低温用容器等の貸出し 液体ヘリウム容器(10ℓ, 25ℓ), 液体水素容器(25ℓ), 液体窒素容器(5ℓ, 10ℓ, 20ℓ, 100ℓ), トランスファー・チューブ(He用, H ₂ 用), ヘリウム用ガラスチューブ	先着申込順に貸出します。 (連続貸出しは最長30日までです)
6. 共同利用実験装置の使用 100kG超電導マグネット, 50kG光学用マグネット, 50kGマグネット(単体), クライオミニS型	所定の利用申込書を御提出下さい (吹田地区運営委員会が使用の可否を決定します)
7. 共同利用実験室の使用 総面積180m ² , 電気, ガス, 水道, ヘリウム回収, 窒素ガスの設備あり	各年度共前後期に分けて申込みを受付けます 前期は2月28日まで, 後期は8月31日までにお申込み下さい (吹田地区運営委員会が使用の可否を決定します)

以上のうち4,5は有料, 3,6は有料と無料があります。有料の場合はすべて校費の振替で支払っていただきます。